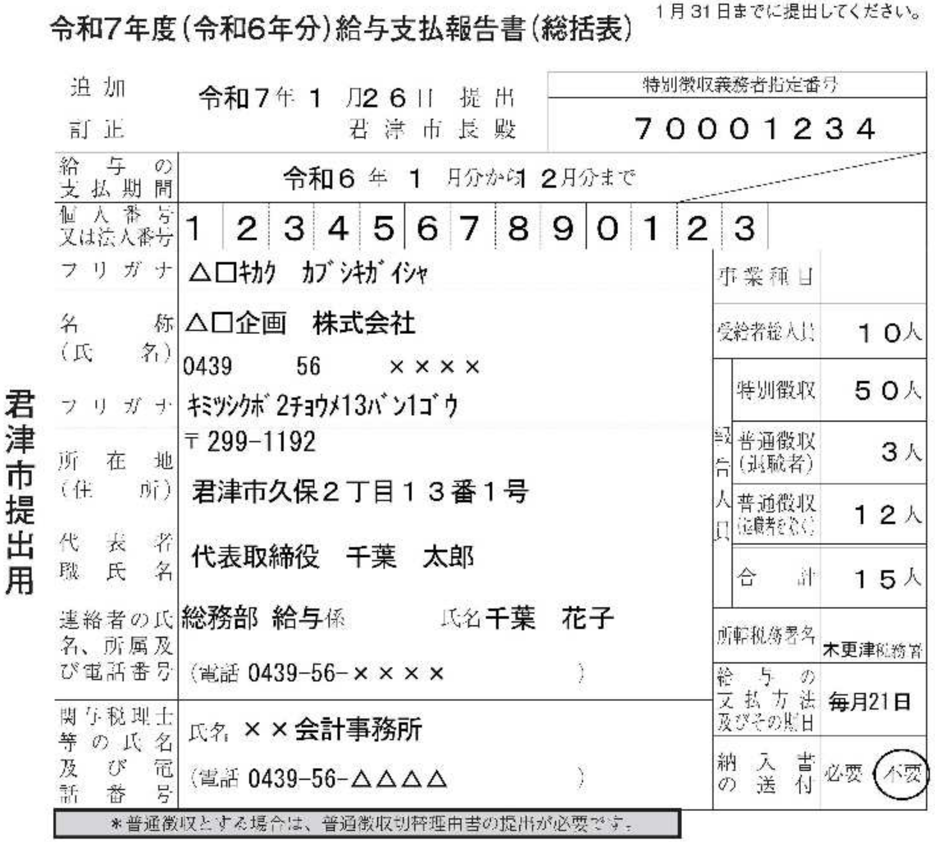
記載例



令和7年度（令和6年分）給与支払報告書（総括表）

1月31日までに提出してください。

君津市提出用

追加 訂正	令和7年1月26日　提出 君津市長殿	特別徴収義務者指定番号	70001234
給与の支払期間	令和6年1月分から12月分まで		
個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		
フリガナ	△□ｷｶｸ　ｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ	事業種目	
名称（氏名）	△□企画　株式会社 0439　56　××××	受給者総人員	10人
フリガナ	ｷﾐﾂｼｸﾎﾞ 2ﾁｮｳﾒ13ﾊﾞﾝ1ｺﾞｳ	報告人員　特別徴収	50人
所在地（住所）	〒299-1192 君津市久保２丁目１３番１号	報告人員　普通徴収（退職者）	3人
代表者職氏名	代表取締役　千葉　太郎	報告人員　普通徴収（退職者を除く）	12人
		報告人員　合計	15人
連絡者の氏名、所属及び電話番号	総務部　給与係　氏名千葉　花子 （電話 0439-56-××××）	所轄税務署名	木更津税務署
		給与の支払方法及びその期日	毎月21日
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 ××会計事務所 （電話 0439-56-△△△△）	納入書の送付	必要 [✓ 不要]

＊普通徴収とする場合は、普通徴収切替理由書の提出が必要です。

※所在地・名称・書類の送付先に変更等があった場合は「特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書」を提出してください。届出書は君津市ホームページ及び特別徴収のしおりに掲載しています。

≪給与支払報告書（総括表）を提出する際の留意点≫

①追加報告のときは「追加」、訂正の場合は「訂正」とそれぞれ○で囲んでください。

②「給与の支払期間」欄には、「報告人員」に給与を支払った期間を記載してください。

③「個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第２条第５項に規定する個人番号をいう。以下同じ。）又は法人番号（同条第15項に規定する法人番号をいう。）を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を１文字空けて記載してください。

④「連絡者の氏名、所属及び電話番号」欄には、報告書について応答する者の氏名、所属及びその電話番号を記載してください。

⑤「受給者総人員」欄には、１月１日現在において給与の支払をする事務所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。

⑥「報告人員」欄には、提出先の市区町村に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する人員（退職者人員を含む。）を延べ人数で記載してください。

⑦「給与の支払方法及びその期日」欄には、月給、週給等及び毎月20日、毎週月曜日等と記載してください。

記載例

普通徴収切替理由書

市区町村名	君津市	特別徴収義務者指定番号	70001234
事業者名	△□企画　株式会社		

符号	普通徴収切替理由	人数
普Ａ	総従業員数が2名以下 （下記「普B」から「普F」に該当する全ての（他市区町村分を含む）従業員数を差し引いた人数）	人
普Ｂ	他の事業所で特別徴収されている。	２　人
普Ｃ	給与が少なく税額が引けない（年間の給与支給額が９３万円以下）	３　人
普Ｄ	給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない）	２　人
普Ｅ	事業専従者	人
普Ｆ	退職者又は退職予定者（５月末日まで）及び休職者（育児休業中を含む）	５　人
	合　　計	１２　人

≪普通徴収切替理由書を提出する際の留意点≫

①総括表に記載した普通徴収対象者数と普通徴収切替理由書の合計人数が一致していることを必ず確認してください。

②この普通徴収切替理由書は、仕切書として普通徴収対象者の給与支払報告書（個人別明細書）の上につけて提出してください。（全員を特別徴収とする場合は提出不要です。）
※提出時の綴り方については下図をご参照ください。

③普通徴収とする場合は、給与支払報告書（個人別明細書）の摘要欄に該当する符号（普Ａ、普Ｂなど）を記入してください。この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。(eLTAX等の電子媒体をご利用の場合は、この普通徴収切替理由書の提出は必要ありませんが、該当する方の普通徴収欄にチェックを入れたうえ、摘要欄に該当する符号を必ず入力してください。)

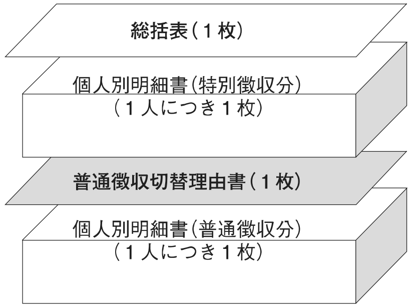
④普Ａ～普Ｆ以外の理由による普通徴収は認められません。

⑤普Ａ欄の人数は、他市町村に在住する従業員も含めた総従業員数から普通徴収該当者を除いた人数が２名以下の場合、そのうち本市に在住の方の人数を記入してください。

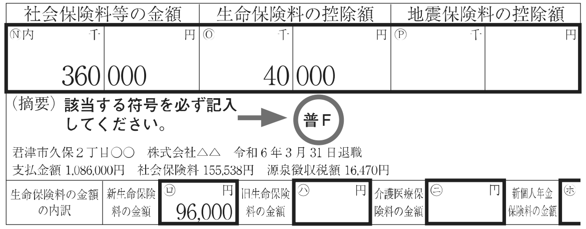
⑥上記と同一の項目が記入されていれば、任意の様式での提出でも構いません。

⑦普Ｆ欄の休職者とは、給与の支払いを受けていない場合に限ります。

＜提出時の綴り方＞


総括表（１枚）
個人別明細書（特別徴収分）（１人につき１枚）
普通徴収切替理由書（１枚）
個人別明細書（普通徴収分）（１人につき１枚）

＜給与支払報告書（個人別明細書）摘要欄記入例＞



社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額	
Ⓝ内　千 360	円 000	Ⓞ　千 40	円 000	Ⓟ　千	円

（摘要）該当する符号を必ず記入してください。→ 普Ｆ

君津市久保２丁目○○　株式会社△△　令和６年３月31日退職
支払金額 1,086,000円　社会保険料 155,538円　源泉徴収税額 16,470円

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	㋺　円 96,000	旧生命保険料の金額	㋩　円	介護医療保険料の金額	㋥　円	新個人年金保険料の金額	㋭